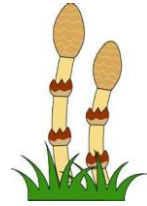


# 別子山公民館 平成24年3月号



## 料理教室「こんにゃくづくり」実施



近藤講師より手順説明

2月15日(水)こんにゃく作りに挑戦いたしました。

講師は、こんにゃく作りのプロフェッショナル、近藤さんをお願いをして、ご指導をいただきました。最初、こんにゃく芋から製品になるまでを細かく説明していただき、早速実践です。

本当でしたら芋を洗う段階から始めなければいけないところを、芋をつぶして寝かすまでを事前に済ませて頂いていたので、後の作業に参加された皆さんで行いました。

まず、タネを練る作業から行いましたが、これが非常に大変な作業で、皆さん汗だくになりながら、途中いろいろとトラブルもありましたが、作業は進み、出来栄は、初めてとは思えない素晴らしい製品に仕上がりました。

このこんにゃく作りは、地域の特産品作りにもつながるもので、今後こういった製品を世に出せる様に皆さんが創る後継者となる様つないでいきたいと願っております。



練りこみ作業



大きな鍋でゆで上げ中



完成

## ふるさととの未来予想図プロジェクト事業

2月12日(日)「“熟議”大人と子供の夢語り」会を開催いたしました。

「別子山地域の希望する将来像を描く」では、別子小中学校児童生徒の皆さんと校区住民が、共に語り合い地域の将来を描けるよう、地域が今後取り組むべき方向付けを行い、「熟議」本事業の最終段階を迎えました。

別子小中学校、児童生徒の皆さんには、事前に「別子山の未来」と題して作文を書いていたいただき、当日発表をお願いしました。

児童生徒の皆さんの発表の後、5つのグループに分かれ、皆さんの想いを語り合っていたいただきました。



今から10年、20年後、まず別子山が存在するのかを考える時、学校の存続ですら危ぶまれる現状ではありますが、地域を興す支えとなるものがなければ環境は変えられない。

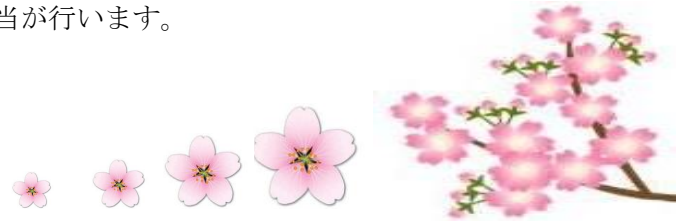
今出来ることをやらなければ先が見えないのは明らかであり、その為には何が必要で何をすべきなのかなど、今回の“熟議”をとおして、それぞれの地域に対する想いを改めて確認することが出来、ひとつ考えを出し合う事で、また新たな道が開け、地域再生の一步となることを期待するものであり、その実践結果はこれから証明されるものと思います。

また、子供たち作文の中にも、環境に配慮した考え方がもたれているということで地域のこれからの、安心感を持てるものでした。



## 第45回にはま春の市民文化祭美術の部作品募集

1. 応募方法 市役所・郷土美術館・公民館などにおいてある募集要項をご覧になり、所定の申込書に必要事項を記入の上、ご応募ください。
2. 期 日 前期：4月14日(土)～4月19日(木) 午前9時30分～午後5時30分  
後期：4月21日(土)～4月26日(木) 午前9時30分～午後5時30分 (最終日はいずれも午後4時まで)
3. 部 門 前期：(1)洋画 (2)工芸(陶芸・美術工芸・彫塑立体) (3)写真 (4)デザイン (5)版画  
後期：(1)書道 (2)日本画 (3)華道 (4)文芸(短歌・俳句・川柳)
4. 応募資格 新居浜市内在住者、出身及び市内の職場に勤務している者及び中・高校生。ただし小学生を除く。華道は文化協会会員に限る。
5. 申 込 4月6日(金) 9:45～17:30に、郷土美術館一階に設置している受付まで申込用紙を添えてお持ちください。  
なお、作品の飾り付けは、特に希望がなければ各部門の担当が行います。
5. 作品搬出 前期：4月19日(木)午後4時～午後5時30分  
後期：4月26日(木)午後4時～午後5時30分
6. 展示場所 新居浜市立郷土美術館(1.2階)
7. 主 催 新居浜市教育委員会



### 笑顔を訪ねて<第26回>



御名前：山口潤子さん  
生年月日：昭和15年1月15日  
71歳

週2回、別子山支所でお仕事をされているそうです。(いつも笑顔で有難うございます。)  
2月7日には、息子さんに二人目のお子さんが誕生し、かわいいお孫さんと一緒に楽しく過ごされているそうです。  
暖かくなったら畑仕事もあるので忙しくなるそうですが、これからもお元気でお過ごしください。

### 平成23年度文化財めぐり「土佐の近世～古代を巡る」

日 時：平成24年3月19日(月) 9時00分～17時00分(予定)  
内 容：重文「旧山内家下屋敷長屋」、「土佐山内家宝物資料館」、  
国史「岡豊城跡(高知県立歴史民俗資料館)」、  
国史・重文「土佐国分寺」を見学  
参加料：2,050円(バス代・入場料・傷害保険代) 昼食は各自  
定 員：40名(応募多数の場合は抽選)  
申込締切：3月14日(水)  
申込方法：参加者全員の氏名・代表者の住所・電話番号を明記し、  
電話・E-mailでスポーツ文化課へ(申込1件につき、3人まで可)  
※申込者には、3月16日(金)までに、案内を送付  
申込先：スポーツ文化課  
電 話：65-1303 E-mail：[sportsbunka@city.niihama.ehime.jp](mailto:sportsbunka@city.niihama.ehime.jp)

## 春季全国火災予防運動

【期間】3月1日から3月7日までの一週間

全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。まだまだ寒さが残り、家庭や職場でストーブ等の暖房器具など火を使用する機会が多く又空気が乾燥し、ちょっとした不注意から火災が発生しやすくなります。

火の取扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。

- 3月3日 火災予防週間
- ①寝たばこは、絶対にやめる。
  - ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
  - ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 3月4日 火災予防週間
- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
  - ②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
  - ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
  - ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

## 移動『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。

みなさん是非ご利用ください。

3月は、15日(木)に巡回します。

①別子山支所 10:20～11:10

②福祉センター 11:20～12:00

③別子小中学校 13:00～14:00

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人5冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館  
Tel 0897-32-1911

### なかよしのねごと



今年も寒い日が続いて、あたり一面真っ白の世界を何度か体験いたしました。皆さんいかがお過ごしでしょうか？やはり、冬は厳しいですね！春本番が待ちどおしいです。

北日本では記録的な降雪量で、ニュースを聞くたびに心が痛みます。頑張ってくださいと思います。

さて、このところ数々の会議やイベントの開催で、地域の皆様には非常にご苦勞をおかけしておりますが、本当にありがとうございます。

徐々に暖かくなり始め、晴れた日には、頭のテッペンから新芽が出そうですが、心も体も目を覚ます良いシーズンがやってまいります。

これから、本格的な桜の開花に向けて、いろいろな準備が始まりますが、地域の皆様のさらなるご協力をいただき、少しでも地域が元気になり、まちづくりに繋がることを願っております。

春と言えば、すべてに“新”が付く行事がございますが、気持ちも新たに、地域全体そして心にも、花を咲かせましょう！

そのためにも皆さんお元気でお過ごしください。

